

監理技術者等（専任特例 2 号）の兼務配置に関する調書

案件番号	
------	--

■ 監理技術者補佐

氏 名		生年月日	年 月 日
雇 用 年 月 日	年 月 日		
資 格	名 称		
	免状又は認定番号		取得年月日 年 月 日
監理技術者	資格者証有効期間	年 月 日 ～	年 月 日
	講習有効期間	年 月 日 ～	年 12 月 31 日

【作成上の注意事項】

- 1 監理技術者補佐については、主任技術者の資格を有する者（法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者）のうち一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格、学歴及び実務経験により監理技術者の資格を有する者であることが必要となります。
- 2 監理技術者を配置する場合は、「資格」欄に加え「監理技術者」欄に資格者証有効期間及び講習有効期間（受講日の属する年の翌年1月1日から起算して5年間有効なので有効期限は12月31日まで）を記入し、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写しを添付すること。
ただし、監理技術者講習修了履歴が記載された「監理技術者資格者証」を取得している場合は、その写しを添付すること。
- 3 監理技術者資格を工期中に更新した場合は、更新後の監理技術者資格者証（表・裏）の写しを提出すること。
- 4 監理技術者の資格を有しない者を配置する場合は、その者が主任技術者として資格を有する業種について、次のいずれかを証明する証書の写しを添付すること。
 - ・一級の技術検定の第一次検定に合格したことを証明するもの（一級施工管理技士補）
 - ・一級施工管理技士等を証明するもの